



日本共産党

のの山けん 区政レポート

<http://www3.kitanet.ne.jp/~nonoyama/> E-mail nonoyama@kitanet.ne.jp

北区議会議員

No.111 2010.2.25

発行 日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談はお気軽に

090-2156-3510

希望の政治つくりたい

小池あきら参院議員・党政策委員長が事務所びらき



事務所びらきで小池あきら党政策委員長（左）を前に、あいさつする志位和夫委員長 =2月19日、東京都千代田区

日本共産党の小池あきら参院議員・党政策委員長の事務所びらきが19日夜、都内でおこなわれ、ジャーナリスト、映画監督、民主団体の幹部など多彩な人々が激励にかけつけました。

来賓のあいさつでは

映画監督の神山征二郎さん、前進座の嵐圭史さん、政治解説者の篠原文也さん、経済同友会終身幹事の品川正治さんらが、小池氏への期待のことばを寄せました（ジャーナリストの岩見隆夫さんのあいさつは別掲）。

来賓あいさつ

ジャーナリスト
岩見隆夫
さん



小池さんは、論客としては五指に入る。その人の話を聞くきたくなるような雰囲気では、政界ナンバーワンかもしれない。私は、共産党は良心の党だと思っている。その一番の表れは、政党交付金を受け取っていないことだ。

日本共産党の志位和夫委員長は、後期高齢者医療制度に対する徹底追及など小池氏の抜群の論戦力を紹介するとともに、「あのあたりかい雰囲気は、本当に困っている方々の声を聞き、その代弁者になろうとするところからきてると思います」とあいさつ。「小池さんの議席は、都民、国民にとって、宝の議席

です」と訴えました。小池氏は、「命を守るために日本の政治の病気を治さなければならぬと12年間がんばってきた。多くの人々に希望の灯をともし、実現する仕事に全力をあげたい」と決意を述べました。

北区からは、さがらとしこ、のの山けん両議員が応援にかけつけました。

北区民アンケート返信1500通超す

暮らし「苦しくなった」73%

【1】現在の暮らし向きは

苦しくなった	673	72.8%
楽になった	11	1.2%
かわらない	241	26.1%

【2】その原因は？

給与が減った	161	22.7%
年金生活になった	294	41.5%
税金・公共料金の負担	313	44.2%
病気になった	152	21.5%
失業した	59	8.3%
売り上げが減った	95	13.4%
その他	98	13.8%

【3】庁舎の検討について

知っている	437	47.9%
知らない	475	52.1%

【4】「移転・建替え」(D案)について

賛成	129	13.7%
反対	529	56.3%
わからない	281	29.9%

【5】反対の理由は？

財源が心配	212	37.5%
とりあえず耐震補強で	198	35.0%
その場で建替えた方がよい	112	19.8%
そもそも建替えの必要ない	150	26.5%
その他	82	14.5%

【6】区政について望むこと

高齢者福祉	704	74.7%
障害者福祉	301	32.0%
子育て支援	292	31.0%
教育の充実	215	22.8%
環境対策	267	28.3%
商工業の振興	188	20.0%
景気・雇用対策	453	48.1%
安心・安全のまちづくり	439	46.6%
その他	69	7.3%

日本共産党北区議員団は、この年明けからすべての区民を対象にした北区民アンケートにとりこんでいます。開始から2カ月足らずで、寄せられた回答は1500を超えるました。

中間集約の結果、現在の暮らし向きについては「苦しくなった」と答えた方が72.8%、「楽になった」は、わずか1.2%にとどまりました。

北区役所庁舎問題については、約半数が庁舎の検討について「知っている」と答えましたが、北区が基本方針としている「移転・建

替え」案については56.3%が「反対」と回答しています。

区政に望むことは「高齢者福祉」が74.7%でトップ、以下、「景気・雇用対策」(48.1%)、「安心・安全のまちづくり」(46.6%)などとなっています。

←日本共産党北区議員団に寄せられた1500を超える回答のうち、962人分のアンケートを集計した中間結果です。